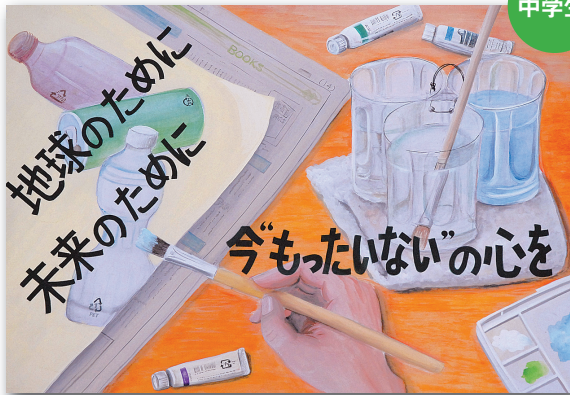


# 筑西市環境美化 リサイクル推進作品コンクール

ごみの減量化に取り組んでいる筑西市では、次世代を担う子どもたちに、ものの大切さや資源の有効利用について考えてもらおうと、『環境美化リサイクル作品コンクール』を開催しました。今年はポスター部門に小学生 371 点、中学生 68 点、標語部門には小学生 435 点、中学生 144 点の応募がありました。最優秀賞に選ばれた作品を紹介します。(敬称略)

## ポスター部門



中学生

最優秀賞 津久井 悠 (関城中3年)



小学生  
低学年

最優秀賞 小倉 彩夏 (養蚕小3年)

## 標語部門

リサイクル すれば ゴミへる えがおクル

小学生  
低学年

最優秀賞 岡本 真生 (大田小3年)

まだいける すてるその手に 資源あり

小学生  
高学年

最優秀賞 早瀬 宇宙 (川島小6年)

この缶も そのビンも めぐる命の環の一部

中学生

最優秀賞 中丸 洋沙愛 (下館中3年)



小学生  
高学年

最優秀賞 齋藤 優輔 (伊讀小6年)



芙蓉 (アオイ科の落葉低木) 暖地に自生し夏から秋、淡紅色または白色の五弁花を咲かせ、観賞用にも栽培されています。

「この子たちの夏」を鑑賞。被爆した母子の切ない叫びに、いつのまにか涙があふれていました。広島・長崎の記憶を風化させてはいけません。悲しい出来事を二度と繰り返さないために。(@)

まもなく明野ひまわりの里では120万本の八重ひまわりが見頃を迎える。その裏ではボランティアでの除草作業など多くの人が支えている。黄色に染まる筑西の夏はこれからだ。(ま)

リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(ごみの再生利用)を3Rと呼び、循環型社会形成の基本。上記のポスターや標語の呼びかけをみんなで実行しよう。(も)

## 編集後記